

大山崎町 地域福祉および自殺対策に関するアンケート調査**ご協力のお願い**

町民の皆様には、日頃から福祉行政に関してご理解とご協力をいただき、心から深く感謝申し上げます。

本町では、平成 30 年度に策定した「第 2 期大山崎町地域福祉計画」と令和 2 年度に策定した「第 1 期大山崎町自殺対策計画」の見直しに向けた準備を進めております。

「地域福祉」とは、誰もが地域において、自分らしく安心して生活できるように、地域に住んでいる人や地域に関わりがある人などが連携・協働して、個人や地域が抱える福祉課題の解決に取り組むことです。大山崎町では、「絆でむすぶ 笑顔あふれる 福祉のまち」の実現に向けて、地域福祉を推進してきました。また、地域福祉の推進と同時に誰も自殺に追い込まれることがない社会の実現を目指し、生きることの包括的な支援として自殺対策に取り組んできました。

本調査は、この 2 つの計画を統合し今年度に「第 3 期大山崎町地域福祉計画及び第 2 期大山崎町自殺対策計画（仮）」として一体的に策定するための基礎資料とする目的で実施するものです。ご回答いただいた内容は、すべて機械的に処理し、個々の回答内容が他に漏れたり、統計の目的以外に使用したりすることはありません。質問数が多く、ご回答に大変なご負担をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 4 年●月

大山崎町

〈ご記入方法〉

1. 設問の「ご本人」「あなた」とは調査対象者の方で、封筒の宛名の方を指します。
2. この調査は、できる限り対象のご本人がお答えください。また、ご家族の方などが記入される場合は、できる限りご本人の意向をお聞きのうえ、ご記入ください。
3. この調査は、記入またはあてはまるものの番号に○をつけてください。○の数は、質問ごとに「1 つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、それぞれ指定していますので、ご注意ください。
4. 質問中の「その他」を選ばれた場合は、() 内にできる限り具体的にお書きください。
5. ご記入が終わりましたら、同封の返送封筒（切手不要）に入れ、無記名で●月●日（●）までに郵便ポストへ入れてください。

〈お問い合わせ先〉

大山崎町 健康福祉部 福祉課 社会福祉係
〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目 3
電話：075-956-2101 FAX：075-957-4161
E-mail fukushi@town.oyamazaki.lg.jp

あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別は、どちらですか。(いずれかに○)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢は、次のうちどちらですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 |
| 5. 60歳代 | 6. 70歳代 | 7. 80歳以上 | |

問3 現在一緒に住んでいる家族構成は、次のうちどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. ひとり暮らし(単身世帯) | 2. 夫婦のみ(一世代世帯) |
| 3. 親と子が同居(二世帯世帯) | 4. 親と子と孫が同居(三世帯世帯) |
| 5. その他の世帯() | |

問4 あなたが現在一緒に住んでいるご家族の中に、次のような方(あなた自身も含まれます)はおられますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 乳幼児(小学校入学前の子ども) | 2. 小学生 |
| 3. 中学生 | 4. 高校生 |
| 5. 65歳以上の方 | 6. 介護を必要とする方 |
| 7. 障害のある方 | 8. いずれもない |

問5 あなたの現在の職業は、次のうちどちらですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 農業 | 2. 自営業及びその家族従事者 |
| 3. 自由業(開業医、弁護士等) | 4. 会社役員 |
| 5. 会社員、団体職員、公務員、教員など | 6. パート・アルバイト |
| 7. 学生 | 8. 家事専業 |
| 9. 無職 | 10. その他() |

問6 あなたのお住まいの地域は、次のうちどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 字大山崎 | 2. 字円明寺 | 3. 字下植野 |
|---------|---------|---------|

問7 あなたは、大山崎町にお住まいになって何年になりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5~10年未満 | 3. 10~20年未満 |
| 4. 20~30年未満 | 5. 30年以上 | |

問8 あなたは、今後も現在お住まいのところに住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 今後も住み続けたい |
| 2. 町内の別のところへ転居したい、または転居する予定である |
| 3. 他の市町村に転居したい、または転居する予定である |
| 4. わからない、なんともいえない |

お住まいの地域や近所づきあいについて

問9 あなたにとって「つながりのある地域」とは、どの範囲のことをいいますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 大山崎町全域 | 2. 自分が住んでいる小学校区 |
| 3. 自分が属している町内会や自治会 | 4. 隣近所という範囲 |
| 5. わからない | 6. その他 () |

問10 あなたは、ご近所の人とどの程度のお付き合いをされていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1. お互いが家を行き来するような親しい人がいる | } →問11へ |
| 2. 道であったときに、会話をする程度の親しい人がいる | |
| 3. 道であったときに、あいさつ(会釈)する程度の人がいる | |
| 4. ほとんど近所付き合いがない →問10-1へ | |

問10-1 問10で「4. ほとんど近所付き合いがない」を選んだ方におうかがいします。
近所付き合いがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 仕事や家事や育児などで忙しい(時間がない) |
| 2. 現在の地域に住み始めて間もない |
| 3. 同世代の人が近くにいない |
| 4. 気の合う人、話の合う人が近くにいない |
| 5. 近所付き合いをしたいが、きっかけがない |
| 6. あまり関わりをもちたくない |
| 7. その他 () |

問11 あなたは、現在のご近所との付き合いに満足していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 満足している | 2. ほぼ満足している |
| 3. あまり満足していない | 4. 不満である |

問12 あなたが理想とするご近所の人とのお付き合いの程度は、次のうちどちらですか。
(1つに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. お互いが家を行き来するような親しい人がいる |
| 2. 道であったときに、会話をする程度の親しい人がいる |
| 3. 道であったときに、あいさつ(会釈)する程度の人がいる |
| 4. ほとんど近所付き合いがない |

地域活動やボランティア活動について

問 13 あなたは、地域活動やボランティア・NPO活動等に参加していますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 現在参加している →問 13-1へ |
| 2. 現在は参加していないが、過去に参加したことがある →問 13-2へ |
| 3. 参加したことがない →問 13-2へ |

問 13-1 問 13で「1. 現在参加している」と回答した方にお聞きします。

あなたが参加している地域活動やボランティア・NPO活動についてあてはまるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 町内会・自治会の活動 | 2. 婦人会の活動 |
| 3. 子ども会の活動 | 4. 長寿会の活動 |
| 5. PTAの活動 | 6. 子育てサークルの活動 |
| 7. スポーツ団体の活動 | 8. 趣味等のサークル、グループ活動 |
| 9. 消防団、自主防災組織等の活動 | 10. ボランティア団体の活動 |
| 11. NPO団体の活動 | 12. 社会福祉協議会での活動 |
| 13. その他 () | |

問 13-2 問 13で「2. 現在は参加していないが、過去に参加したことがある」または「3. 参加したことがない」と回答した方にお聞きします。

あなたが地域活動やボランティア・NPO活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 仕事や家事などが忙しく時間がない | 2. 知っている人がいない |
| 3. 情報が入ってこない | 4. きっかけがない |
| 5. 参加方法がわからない | 6. 自分の時間を大切にしたい |
| 7. 活動内容に興味や関心がない | 8. 身体の具合が悪い |
| 9. 自分の生活に関係がない | 10. わずらわしい、面倒くさい |
| 11. 家族の理解が得られない | 12. 自分ができることがわからない |
| 13. その他 () | |
| 14. 特にない | |

問 14 あなたは、今後、地域活動やボランティア・NPO活動等に参加(継続)したいと思えますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 参加(継続)したい →問 14-1 | 2. 参加(継続)したくない →問 15 |
|----------------------|----------------------|

問 14-1 問 14 で「1. 参加（継続）したい」と回答した方にお聞きします。

あなたが、今後、もし地域活動に参加するとしたら、どの分野の活動に参加したいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. 高齢者支援（見守りやふれあいいきいきサロンの支援など）に関する活動 | |
| 2. 障害者支援（見守りや外出支援など）に関する活動 | |
| 3. 子育て支援（子育てボランティアなど）に関する活動 | |
| 4. 健康づくりに関する活動 | 5. 地域の清掃・美化や地域おこし |
| 6. 消防・防災・災害支援 | 7. 自然環境保護・リサイクル |
| 8. 趣味や生涯学習、スポーツ指導 | 9. 青少年育成・支援に関する活動 |
| 10. 防犯や交通安全に関する活動 | 11. 地域の祭りや伝統行事など |
| 12. その他（ | ） |

問 15 あなたは、地域住民が地域活動やボランティア・NPO活動などの活動に参加しやすくなるための条件は何だと思いますか。（主なもの3つまでに○）

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 自分にあった時間や内容の活動 | 2. 自分の仕事や特技を生かせる活動 |
| 3. 活動資金の補助 | 4. 援助の充実 |
| 5. 平日夜間や休日のボランティア講座の受講機会の提供 | |
| 6. 友人や家族と一緒に活動できる機会の提供 | |
| 7. 家族や職場の理解が得られること | |
| 8. 自分の所属する学校や職場での活動の機会 | |
| 9. 気軽にボランティアグループに入れること | |
| 10. 身近な団体や活動内容に関する情報の提供 | |
| 11. 活動の参加によるメリット（進学や就職に有利等）があること | |
| 12. その他（ | ） |
| 13. どんな条件が整っても興味もなく、参加してみたいとは思わない | |

問 16 あなたは、住民同士の助け合い・支え合いの活動について、どのようにお考えですか。（主なもの3つまでに○）

- | | |
|--|---|
| 1. 困っているときはお互い様であり、そのような活動を活発にしたい | |
| 2. 家族・親族で何とかしたいと思うので、活動に参加したいと思わない | |
| 3. 手助けしてもらうことや手助けすることに抵抗感がある | |
| 4. ふだんの付き合いがないので考えにくい | |
| 5. 参加したいと思うが、困っている人にどの程度まで関わればよいかわからない | |
| 6. 公的なサービス・制度等を充実して対応するべきだと思う | |
| 7. 興味がない | |
| 8. その他（ | ） |

地域福祉に関する実態と意識について

問 17 あなたは、「地域福祉」に関心がありますか。(1つに○)

1. とても関心がある	2. ある程度関心がある	→問 17-1へ
3. あまり関心がない	4. 全く関心がない	→問 17-2へ
5. わからない 問 18へ		

「地域福祉」とは、誰もが地域において、自分らしく安心して生活できるように、地域に住んでいる人や地域に関わりがある人などが連携・協働して、個人や地域が抱える福祉課題の解決に取り組むことをいいます。

また、地域福祉では、地域の中で支援を必要とする人たちの声や困っていることに、地域に住んでいる人や地域に関わりがある人などが気づき、お互いに助けあい、支えあう取り組みを進めることが大変重要となります。

問 17-1 問 17で「1. とても関心がある」「2. ある程度関心がある」を選んだ方におうかがいします。あなたの関心がある福祉は、どのような分野ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 高齢者に関する福祉	2. 障害者に関する福祉
3. 児童に関する福祉	4. ひとり親家庭に関する福祉
5. 権利擁護（虐待など）に関する福祉	6. 生活保護に関する福祉
7. その他（	）

問 17-2 問 17で「3. あまり関心がない」「4. 全く関心がない」を選んだ方におうかがいします。福祉に関心がない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 現在自分が困っていることがない	2. それぞれ個人の責任で行えばよい	
3. 行政が対応すればよいことだ	4. その他（	）

問 18 あなたは、地域の福祉課題に対し、住民相互の自主的な支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。(1つに○)

1. とても必要だと思う	2. ある程度必要だと思う
3. あまり必要だとは思わない	4. まったく必要だとは思わない

問 19 あなたは、身近で虐待について見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもへの虐待を見聞きしたことがある
2. 高齢者への虐待を見聞きしたことがある
3. 配偶者への虐待を見聞きしたことがある
4. 成人（友人、知人、同僚等）への虐待を見聞きしたことがある
5. 障害者への虐待を見聞きしたことがある
6. 身近では見聞きしたことがない

問 19-1 問 19 で1～5を選んだ方（虐待を見聞きしたことがある方）におうかがいします。
 あなたは、虐待を見聞きした時どうしましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 民生委員・児童委員に連絡・相談した 2. 人権擁護委員に連絡・相談した 3. 町内会や自治会の役員に連絡・相談した 4. 警察や町役場、保健センターに通報・相談した 5. 児童相談所に通報・相談した 6. 地域包括支援センターに連絡・相談した 7. どこに通報もしくは連絡・相談すればよいかわからなかったので、何もしなかった 8. 通報・連絡したことが知られると困るので、何もしなかった |
|---|

問 20 あなたは、ふだんの生活の中で、高齢者や障害者への差別や偏見があると感じますか。
 （それぞれ1つに○）

(1) 高齢者への差別・偏見について	<ol style="list-style-type: none"> 1. あると思う 2. 少しはあると思う 3. ないと思う 4. わからない
(2) 障害者への差別・偏見について	<ol style="list-style-type: none"> 1. あると思う 2. 少しはあると思う 3. ないと思う 4. わからない

日常生活での不安・悩み、災害時等の対応などについて

問 21 あなた自身、生活上の困りごとがありますか。（1つに○）

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. ある（以前あった）→問 21-1へ | 2. ない →問 22へ |
|----------------------|--------------|

問 21-1 問 21 で「1. ある（以前あった）」を選んだ方におうかがいします。

あなたは、日ごろの生活で最も悩みや不安を感じていることは何ですか。（1つに○）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分や家族の健康や病気のこと 2. 子どもの教育や将来のこと 3. 育児・介護に関すること 4. 経済的なこと（収入が少ない、生活費の負担が大きいなど） 5. 地域や職場などでの人間関係のこと 6. その他（） |
|--|

問 21-2 問 21 で「1. ある（以前あった）」を選んだ方におうかがいします。

あなたは、どこかに相談しましたか。（1つに○）

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 相談した→問 21-3へ | 2. 相談していない→問 21-4へ |
|-----------------|--------------------|

問 21-3 問 21-2 で「1. 相談した」を選んだ方におうかがいします。

あなたは、どこ（誰）に相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 友人・知人 |
| 3. 隣近所の人 | 4. 職場の仲間 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 6. 町内会や自治会の役員 |
| 7. 役場の各種相談窓口 | 8. 社会福祉協議会 |
| 9. 地域包括支援センター | |
| 10. その他（ | ） |

問 21-4 問 21-2で「2. 相談していない」を選んだ方におうかがいします。

あなたが、相談していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. どこ（誰）に相談してよいかわからない | 2. ぎりぎりまで自分や家族で対応したい |
| 3. 気楽に相談できる相手がいない | 4. 家の中のことを他人に知られたくない |
| 5. その他（ | ） |

問 22 地震や火事などの災害時の対策について不安に感じることは何ですか。（3つ以内に○）

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 水や食料の不足 | 2. 避難場所や避難経路について |
| 3. 家屋の損壊 | 4. 職場・学校などからの帰宅手段 |
| 5. 安否確認のための連絡方法 | 6. 救急医療体制の確保 |
| 7. その他（ | ） 8. 特にない |

福祉に関する機関・団体の活動内容について

問 23 あなたは、居住地域を担当している民生委員・児童委員についてご存知ですか。（1つに○）

- | |
|---|
| 1. 担当している民生委員・児童委員の名前も活動内容も知っている |
| 2. 担当している民生委員・児童委員の名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない |
| 3. 担当している民生委員・児童委員の名前は知らないが、活動内容は知っている |
| 4. 担当している民生委員・児童委員の名前も活動内容も知らない |

民生委員・児童委員は、地域福祉の向上のために一般町民の中から厚生労働大臣が委嘱し、地域の福祉ニーズを把握し、手助けが必要な人に対して相談・指導・助言などを行っています。

問 24 あなたは、地域包括支援センターについてご存知ですか。（1つに○）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 聞いたことはあるが、事業内容は知らない | 4. 知らない |

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんがいつまでも健やかに、住みながら地域で生活できることを目指して、介護、福祉、健康など様々な面から総合的に支えるために設置された機関です。主任ケアマネージャー、社会福祉士などがそれぞれ専門分野の仕事を行うだけでなく、連携をとりながら総合的に高齢者の支援を行っています。

問 25 あなたは、「大山崎町社会福祉協議会」についてご存知ですか。(1つに○)

1. 名前も活動内容も知っている →問 25-1 へ
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない →問 26 へ
3. 名前も活動内容も知らない →問 26 へ

問 25-1 問 25 で「1. 名前も活動内容も知っている」を選んだ方におうかがいします。
あなたが知っている活動(事業)内容は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティア活動の支援(情報誌発行、ボランティア活動団体の育成、人材の発掘・養成、ボランティアセンターの運営等)
2. 恒例支援行事(各種スポーツ大会、サマースクール、レクリエーション行事等)
3. 各種研修会・講座
4. 各種貸付事業(ふくし資金、生活福祉資金)
5. 訪問介護事業、通所介護事業(介護保険による居宅介護事業)
6. 居宅介護支援事業(介護保険制度に伴うケアプランの作成)
7. 指定居宅介護事業(障害者自立支援法による居宅介護、行動援護、移動支援等)
8. 地域包括支援センター事業
9. 障害者相談支援事業
10. 長寿苑の運営
11. 配食サービス事業
12. 安否確認事業(電話や訪問による安否確認事業)
13. 避難支援 プラン作成事業
14. 在宅身体障害者入浴サービス事業
15. 地域福祉権利擁護事業(福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理など)
16. ふれあいいきいきサロン
17. 地域の高齢者と小学生との交流事業

問 25-2 問 25 で「1. 名前も活動内容も知っている」を選んだ方におうかがいします。
社会福祉協議会が行う活動・支援として今後充実してほしいものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティア活動への参加促進と支援
2. 住民による見守りや支えあい活動への支援
3. 近所や町内会、自治会など、交流活動への支援
4. 気軽に相談できる窓口の充実
5. 在宅生活の支援サービスの充実
6. 地域住民への福祉に関する普及・啓発
7. 学校における福祉体験学習の推進
8. 福祉サービスに関する情報発信の充実
9. その他 ()
10. 特になし

問 26 あなたは、大山崎町で活動している次の福祉団体等をご存知ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 遺族会 | 2. 三つ和母子会 |
| 3. 身体障害者協会 | 4. 知的障害者育成会 |
| 5. 子育て支援センター「ゆめほっぺ」 | 6. 認知症サポーター |
| 7. “助け愛隊” サポーター | |
| 8. その他 (|) |
| 9. いずれも知らない | |

地域福祉の推進に関することについて

問 27 あなたは、福祉の相談窓口や福祉サービス情報などの必要な情報は、十分入手できていますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------|
| 1. 十分入手できている | 2. ある程度入手できている | →問 27-1 へ |
| 3. ほとんど入手できていない | 4. まったく入手できない | →問 28 へ |

問 27-1 問 27 で「1. 十分入手できている」「2. ある程度入手できている」を選んだ方におうかがいします。

あなたは、必要な情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. 広報「おおやまざき」や町の発行する小冊子から | 2. 新聞・雑誌・テレビから |
| 3. インターネットから | 4. 知人・友人から |
| 5. 地域の民生委員・児童委員から | 6. 社会福祉協議会から |
| 7. 地域包括支援センターから | 8. 町役場から |
| 9. ケアマネジャー・ヘルパーから | 10. 病院・医療機関から |
| 11. その他 (|) |

問 28 あなたは、福祉について、どんな情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 子育てに関する情報 | 2. 高齢者福祉や介護保険に関する情報 |
| 3. 障害者福祉に関する情報 | 4. 健康づくりに関する情報 |
| 5. 地域福祉に関する情報 | 6. 生活扶助に関する情報 |
| 7. 防災や防犯に関する情報 | 8. ボランティア活動などに関する情報 |
| 9. その他 (|) |

問 29 今後、福祉を充実させるうえで取り組むべき施策として、何を優先して取り組むべきだと思いますか。(主なもの3つまでに○)

1. 高齢者や障害者が地域で安心して暮らせる在宅福祉の充実
2. 子育てが安心してできる子育て支援サービスの充実
3. 健康の保持・増進のための健康づくりの取り組みの充実
4. 寝たきりや要介護者を増やさない介護予防の取り組みの充実
5. 医療サービスの充実
6. 地域でのボランティア活動やNPO活動の促進や支援
7. サービス利用者保護のための権利擁護や苦情対応、サービス評価などの取り組みの充実
8. 人権の尊重やノーマライゼーション理念の浸透など啓発や福祉教育の推進
9. 安全に外出や移動ができる道路や公共交通などの整備
10. 安心して快適に暮らせる住宅や住環境の整備
11. 環境保全や緑を増やす取り組みの充実
12. 生活困窮者などへの経済的支援の充実
13. その他 ()

問 30 あなたは、福祉を充実させていくうえで、行政と地域住民の関係についてどのように考えますか。(1つに○)

1. 福祉を充実する責任は行政にあるので、住民は特に協力することはない
2. 行政の手の届かない福祉課題については、住民が協力していくべきである
3. すべての課題について、行政も住民も協力しあい、ともに取り組むべきである
4. 住民として福祉課題に積極的に取り組み、その活動に対して行政は援助・協力すべきである

問 31 本町は平成30年3月に「第2期大山崎町地域福祉計画」を策定しました。あなたは、この計画についてご存知ですか。(1つに○)

1. 聞いたことがあるが、計画書などは見たことがない
2. 計画書などを見たことがあるが、内容はよく知らない
3. 計画の内容を知っているが、推進に関わったことはない
4. 計画の推進や、計画に基づく活動・事業に関わっている
5. 知らない
6. その他 ()

いのちを守る取組について

問 32 本町は令和2年3月に「第1期大山崎町自殺対策計画」を策定しました。あなたは、この計画についてご存知ですか。(1つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 聞いたことがあるが、計画書などは見たことがない |
| 2. 計画書などを見たことがあるが、内容はよく知らない |
| 3. 計画の内容を知っているが、推進に関わったことはない |
| 4. 計画の推進や、計画に基づく活動・事業に関わっている |
| 5. 知らない |
| 6. その他 () |

問 33 あなたはこれまで自殺対策に関する啓発物を見たり聞いたりしたことがありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. はい→問 33-1 へ | 2. いいえ→問 34 へ |
|----------------|---------------|

問 33-1 問33で「1. はい」を選んだ方におうかがいします。

あなたがこれまで見たり聞いたりしたことのある自殺対策に関する啓発物は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. ポスター | 2. テレビCMやラジオ放送 |
| 3. パンフレット | 4. 広報誌 |
| 5. インターネットのホームページ | 6. ティッシュ等のキャンペーングッズ |
| 7. のぼり・パネル | 8. 横断幕 |
| 9. その他 () | |

問 33-2 問33で「1. はい」を選んだ方におうかがいします。

その自殺対策に関する啓発物は、どこでご覧になりましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 役場等の行政機関 | 2. 駅、電車・バス等の交通機関 |
| 3. 図書館・保健センター等の公共施設 | 4. 家 |
| 5. 職場・学校 | 6. インターネット上 |
| 7. スーパー・コンビニ等の民間施設 | |
| 8. その他 () | |

問 33-3 問33で「1. はい」を選んだ方におうかがいします。

自殺対策に関する啓発物をご覧になった時、あなたはどうしましたか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 全部読んだ | 2. だいたい読んだ |
| 3. 少し読んだ | 4. 少し目を通したがほとんど読まなかった |
| 5. 読まなかった | |

問 34 あなたは、自殺対策に関する講演会や講習会に参加したことがありますか。(1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 35 あなたは、「ゲートキーパー」を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている	2. 名前は聞いたことがある	3. 知らない
----------	----------------	---------

ゲートキーパーは、大切な人や身近な人の悩みに気づき、話を聴く人のことをいいます。
相談支援の専門家だけではなく、誰もが自分の身近な人のしんどさに気付ける関係づくりを進めることが自殺予防につながります。

●地域福祉や自殺対策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

お答え頂いた調査票は、返送用の封筒に入れて、

●月●日(●)までに切手を貼らずにポストへ入れてください。